



2022年11月8日

各 位

会社名 株式会社住友倉庫  
代表者名 社長 小野 孝 則  
(コード番号 9303 東証プライム市場)  
問合せ先 常務執行役員経理部長 星野公彦  
(電話 06-6444-1183)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向及び今後の見通しを踏まえ、2022年5月13日に公表しました通期連結業績予想について、下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2023年3月期通期連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	211,000	25,200	27,500	21,500	266.19
今回修正予想 (B)	225,000	25,600	28,600	23,200	289.59
増減額 (B - A)	14,000	400	1,100	1,700	—
増減率	6.6%	1.6%	4.0%	7.9%	—
(参考)前期実績 (2022年3月期)	231,461	27,748	30,421	19,703	242.55

#### 2. 理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、物流事業において倉庫、港湾運送、陸上運送の荷動きが堅調に推移するとともに、国際輸送では海上運賃が高止まりし、また、海外子会社の業績が米国を中心に好調となったことに加え、為替相場が円安に推移したことから、営業収益及び営業利益は当初予想を上回りました。また、営業利益の上振れのほか、受取配当金の増加や円安に伴う関係会社株式売却益の増加等により、経常利益及び四半期純利益についても当初予想を上回りました(次頁(参考)をご参照ください)。

第3四半期連結会計期間以降につきましては、国際輸送における海上運賃の軟化に伴う収益の減少が予想されますが、倉庫、港湾運送、陸上運送等の取扱いは引き続き堅調に推移することが見込まれ、物流事業における下半期の業績は当第2四半期連結累計期間と比較し減速するものの、その影響は限定的と判断しております。このため、通期の連結業績予想を上記のとおり修正することといたしました。

(参考) 2023 年 3 月期第 2 四半期連結業績実績 (2022 年 4 月 1 日～2022 年 9 月 30 日) と  
 前回発表予想との比較

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	115,000	17,400	18,300	13,300	164.67
実 績 (B)	123,520	17,655	19,158	14,781	184.01
増減額 (B - A)	8,520	255	858	1,481	—
増減率	7.4%	1.5%	4.7%	11.1%	—
(参考) 前年同期実績 (2022 年 3 月期第 2 四半期)	105,789	9,540	10,869	7,700	94.28

(注) 上記の通期連結業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上